

昭和報

12
2022
No.542

笑顔
ほくほく



表紙

焼き芋づくり

(第二上河東保育園×すっきりしょうわ)

目次

ふれあい温故知新	P2~4
各種お知らせ(昭和町制施行50周年記念式典 ほか)	P5~11
まちのわだい(子育て世帯への支援事業 ほか)	P12~13
各種たより(教育昭和、環境経済通信 ほか)	P14~23
暮らしの情報 / スポ少紹介 / 川柳 ほか	P24~27
みんなの広場(わが家のアイドル、みんなの食育 ほか)	P28

令和4年12月1日発行

町の鳥:ひばり 町の花:れんげ 町の木:乙女椿

まちの動き 11月1日現在(前月比)

人	□	21,032人[780](+66[+23])	※内、[]は外国人数
男		10,519人[315](+30[+7])	※平成24年7月9日
女		10,513人[465](+36[+16])	から人口・世帯数は
世帯数		9,385戸[371](+38[+12])	外国人住民を含んだ数

ふれあい

温故知新

事業

県下に誇る住みよいまち昭和町

その礎を築いた先輩の足跡を知る

温故知新

ふれあい温故知新事業とは、町政に多大なご貢献をいただいた有功表彰受賞者で88歳になる皆さまから、昔の昭和町のお話を伺い、忘れつつある過去の昭和町の姿や苦勞を次世代に伝えていく事業です。町では「故きを温ね新しきを知る」気持ちをお大切に、これからの町づくりを町民の皆さまと一緒に考えていきます。

今年度88歳の米寿を迎えられるのは、今澤佳幸さん（飯喰区）と山下讓二さん（河東中島区）です。

昭和町の姿を見つめてこられたお二人に話を伺いました。



いまざわ よしゆき
今澤 佳幸さん
 (飯喰区)

百聞は一見に如かず



今澤さんは、昭和56年度から飯喰区の区長代理を務められた時の思い出として、区の集落センターの建築を挙げられました。建築にあたり、補助金をもらうために町の担当者といろいろと調べ、当時の農林水産省からの補助金を見つけ、「区費などで区民になるべく負担をかけずに建築することができた」と話してくれました。

また、今澤さんは町議会議員を3期12年務められ、昭和町の発展、特に地元飯喰区の地域振興に尽くされました。

た。いいまちづくり、いい地域づくりを推進するため、先進地への研修を通じて見聞を広められ、議員活動はもとより、議員を終えた後もその知識は役に立っているとのこと。今澤さんは「今はそういう時代ではないかもしれないけれど、どんどん外へ行っていいものを見た方がいい」とおっしゃいました。「百聞は一見に如かずとは昔の人が良く言ったものだが、やはり見ないことには良し悪しは分からない。本や資料などで調べて勉強するより、実物を自分の目で見るのが一番勉強になる」と今澤さん。「時代が良かったのかな」ともおっしゃいましたが、今もお、国内外での様々な研修先、先進地で見えてきたことを詳細にお話しされる姿は、そのことを裏付けていると感じました。

今澤さんは、常永土地区画整理事業にも理事として関わっており、当時、さまざまな課題を抱えたこの事業を完成に導いた苦労と努力を話していただきました。常永土地区画整理事業は、区画整理という開発行為とこれまでの農業振興の狭間にあり、そのことが事業の進捗に大きな壁となったそうです。しかし、今澤さんを始め当時の組合執行部は、とにかく行動を起こし、国の担当者などと会って話をし、直接お願いをしたそうです。今澤さんは、



その時のことを振り返り、「難しい、無理かな、という先人観にとられず、まずは行動を起こすことが大事。そうすることで、相手との人間関係も生まれ、話が進み、こちらの熱意や思いが相手に伝わることで良い結果が得られることもある。自分たちの先輩もまちづくりのために、みんなそうしてきたよ」と話してくれました。「人のやれないことをやれ」。これが私のモットーでね」と今澤さん。

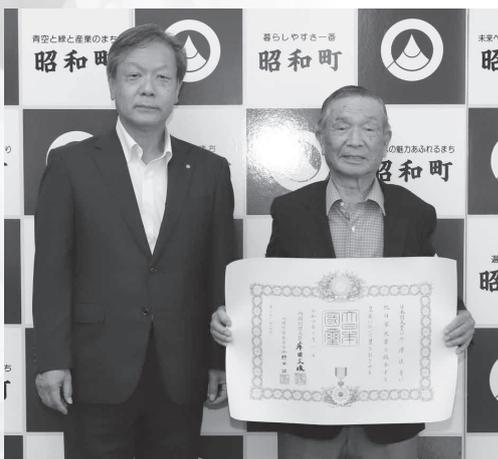
まちの未来のために

今澤さんから町の財政状況を聞かれた際、町長から今の厳しい状況を説明すると、「何とか職員で知恵を出し合い稼ぐ方法を考えないと、これからもっと厳しくなるからね。お金がないといろいろな事業ができなくなる

からね」と心配していただきました。「夏休みに実施しているオーストラリアのホームステイはいい事業だね。ぜひ継続してほしい。子どもたちにはどんどん海外へ出て行って見聞を広めてほしい」と町長にお願いをし、町の明るい未来を担う子どもたちの成長と活躍に期待を膨らませていました。

今澤さんは、町議会議員、農業委員会委員、公共下水道事業審議会委員、都市計画審議会委員、飯喰区土木委員、区長代理などを務められ、これらの功績により平成3年優遇表彰に続き、平成8年町制施行25周年の折に有功表彰を受けられました。

また、今澤さんは令和4年6月1日、旭日単光章を受章されました。

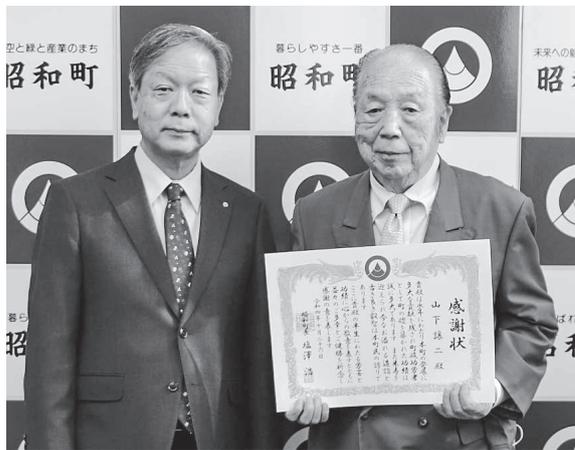


ふる たす
故きを温ね 新しきを知る



やました じょうじ
山下 譲二さん
(河東中島区)

安全・安心なまち



山下さんは、これまで河東中島区の土木委員や区長などの区の役員その他、町会議員、監査委員など多くの役職等を務めていただきました。その中でも交通安全協会の役員、支部長など町の交通安全分野においては約45年もの長きにわたり、携わっていただきました。安全協会の役員に就いた頃は、交通量や道路環境は現在とはまったく違い、その後の町の

発展に伴い、道路整備が進み、交通量や人口増加により、交通事故や危険箇所も増え、安全協会の体制強化や役割も増えていったそうです。新しい道路や交差点が増えると、安全対策のために信号機の設置要望が地域からあがり、「そのたびに警察へ足を運んでお願いに行ったよ。大変だったけど、昭和町から交通事故を無くしたい一心で頭を下げたよ」と山下さん。「でも、そのおかげで南甲府警察署に親しい人が増えてね」と笑って話してくれました。その後、南甲府警察署の安協会長も務められるなど、町だけにとどまらず、県内でも屈指の交通量を誇るこの地域の安全・安心にご尽力いただきました。

平成17年度からは区長を務められ、ちょうどその頃、第2公会堂の建築計画が重なり、用地の取得など苦労したことを話していただきました。それまでの公会堂は、駐車場もなく、「2階の屋根に上り、甲府大空襲（昭和20年）を眺めた」という話があるほど大変古い建物でした。だんだん区の人口も増え、車で訪れる人も多くなったため、駐車場を備えた公会堂用地が必要となり、「苦勞して用地

を探し、町に取得のお願いに行ったよ」と話してくれました。完成した公会堂は駐車場を備え、隣に広場も設け、その広場では運動会など区民行事を開催しており、河東中島区の地域交流の拠点として活用されています。区民から「最高の公会堂だ」と言われることがあり、「そう言われると、とても嬉しいよ」と山下さん。「今は開発が進み新しい家が建ち、人口も増えているから、新旧住民の交流の場として今後も活用してもらえたらなお嬉しいね」と区の明るい未来を思い描き話されました。

また、山下さんは昭和62年から町議会議員を4期16年務められました。「自分たちは地域の代表として議員になっているので、自分の住む地域



を良くするために、道路や河川の改修、整備などの予算をとりこして、議員同士でよく言い合ったもんだよ。みんな自分の地域を良くしようという思いは一緒だから必死だったなあ」と議員時代の思い出を懐かしそうに話してくれました。

かけがえのない仲間

お風呂好きの山下さんは、よく町内の温泉施設へ行くそうで、「町内外でいろいろな役をやってきたおかげで顔が広く、よく話しかけられては昔話に花が咲くよ」と山下さん。「お風呂に入りながら、一緒に苦勞したり楽しんできた仲間と昔話で笑い合えることが、今一番の楽しみで、若さの秘訣かな」と話してくれました。

山下さんは、町議会議員、町監査委員、交通安全協会役員及び支部長、公共下水道事業審議会委員、都市計画審議会委員、河東中島区長などを務められ、これらの功績により平成3年優遇表彰に続き、平成8年町制施行25周年の折に有功表彰を受けられました。

ふる たず
故きを温ね 新しきを知る



年末年始の業務休止等のご案内



		12/27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	1/1 (日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)	6 (金)
役場 (☎275-2111)	役場各種業務			休	休	休	休	休	休			
中央公民館 (☎275-3737)	公民館施設		休	休	休	休	休	休	休	休		
総合会館 (☎275-6461)	総合会館施設			休	休	休	休	休	休			
	温泉		休	休	休	休	休	休	休	休	10時 から	
児童館・児童センター (押原☎275-6462、西条☎275-9616、 常永☎275-0358、センター☎233-1152)				休	休	休	休	休	休			
図書館 (☎275-7860)			休	休	休	休	休	休	休	休		
温水プール (☎275-9811)			休	休	休	休	休	休	休	休		
総合体育館 (☎275-1115)		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
彩の広場管理棟 (☎275-8154)		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
風土伝承館杉浦醫院 (☎275-1400)		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
ふじかわ聖苑火葬場 (☎284-6375)							休	休	休			

- * 出生・婚姻・死亡届など戸籍に関する届出は、休業中も役場の宿日直に提出できます。
- * ふじかわ聖苑火葬場の予約は、休業中も受け付けています。

ごみ収集日

- 年末はごみがたくさん出ますが、収集日を守ってごみを出しましょう。
- 資源回収ボックスがいっぱいの場合は、年末年始の間はご家庭で保管し、1月4日(水)以降に出すようご協力をお願いします。



問い合わせ 環境経済課 環境衛生係 (☎275-8355)

		年内最終収集日 (12月)	新年初回収集日 (1月)
燃えるごみ		29日(木)	5日(木)
燃えないごみ・缶類		21日(水)	4日(水)
粗大ごみ・剪定枝・小型家電		清掃センター 28日(水)	清掃センター 4日(水)
		河西金属 24日(土) 午前中	河西金属 6日(金)
		総合体育館 19日(月)	総合体育館 23日(月)
資源物	紙類	28日(水)	4日(水)
	プラスチック類	29日(木)	

昭和町制施行50周年記念式典



未来につなぐ 感謝と決意

報告



50周年を祝して

10月22日(土)、新型コロナウイルス感染症の影響で延期されていた昭和町制施行50周年記念式典が、昭和町総合体育館で行われました。

昭和46年4月の町制施行により昭和町が誕生して50年。今のまちがあるのは、まちに関わってきた多くの方々からこそです。式典では、町政に功績のあった個人と団体に対し、塩澤町長より表彰状並びに感謝状が贈られました。



町民を代表して野中敏美さん、篠原頼子さんによるトークセッションも行われ、昭和町と共に歩んできた思い出やエピソードをお話いただきました。

また、50周年記念動画が放映され、会場の皆さんとまちの歴史を振り返るとともに、次の半世紀に歩み出した昭和町をより良いまちにしていこうと決意を新たにしました。



押原中学校吹奏楽部による演奏で締めくくりました



豊かなまちの誇りを
次の半世紀へ

この50年で昭和町は大きく成長を遂げました。今もなお人口成長を続ける昭和町は住みここのいい選ばれるまちへととして知られるようになりました。

これからも、郷土発展のために尽くされた先人への感謝を胸に、豊かなまちの誇りを未来へとつないでいきます。

昭和町の礎となった先人に感謝

有功表彰受賞者

23名

公職に12年、またはそれ以上長期にわたり、町の発展に貢献された方々

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 堀之内 実 | 鷹野 一雄 | 薬袋 義久 |
| 上杉 恒雄 | 中澤 康夫 | 杉原 喜彦 |
| 河西 秀吏 | 山本 哲 | 細田 忠男 |
| 込山 正一 | 輿石 榮 | 河西 芳彦 |
| 林 和仁 | 小林 學 | 佐野 勝彦 |
| 杉浦 精 | 小澤 勝己 | 志村 武夫 |
| 石原 高明 | 油川 勝司 | 嶋崎 嘉人 |
| 両宮 清朗 | 清水 久雄 | |

優遇表彰受賞者

33名

公職に8年、またはそれ以上長期にわたり、町の発展に貢献された方々

- | | | |
|--------|----------|-------|
| 田中 憲治 | (菘)杉浦 彊 | 福田 昭人 |
| 中澤 正志 | 石原 保夫 | 相原 勇 |
| 名執 忠義 | 原沢 清久 | 鷹野 高子 |
| 秋山 毅 | 三神 幸雄 | 名執 明美 |
| 小松 崇子 | 神宮寺 良吉 | 下川 哲史 |
| 山田 恵美子 | (菘)石原 一好 | 保坂 正広 |
| 依田 茂巳 | 泉 敏弘 | 山畠 実 |
| 笹本 久 | 小林 文雄 | 石田 高徳 |
| 中山 恵子 | 藤澤 一生 | 小澤 正史 |
| 小松 五郎 | 磯部 幸廣 | 吉成 浩子 |
| 塩田 正和 | 金丸 富一 | 松井 孝道 |

善行表彰受賞者

9名・2団体

社会奉仕や環境美化など身近な善行により、公共福祉の向上に寄与された方及び団体

- | | |
|-------|------------------|
| 樋口 敏夫 | 秋山 正巳 |
| 角野 佳男 | 功刀 厚子 |
| 角野 祐子 | 谷内 清 |
| 篠原 頼子 | |
| 保坂 明子 | (株)土木管理総合試験所山梨支店 |
| 山畠 実 | 上河東二区いきがいクラブ |

感謝状対象者

38名・1団体

町内の各種団体において、永きにわたりそれぞれの職に奉仕された方々

- | | | |
|-------|-----------------|-------|
| 河田 正 | 小菅 幸彦 | 深澤モト子 |
| 高野 雅人 | 渡邊 文章 | 戸島 広巳 |
| 鷺山 房雄 | 阿部 裕一 | 小松 幸子 |
| 深澤 良一 | 河田 圭司 | 中澤 由美 |
| 保坂 貴子 | 丸山 誠 | 志村久美江 |
| 玉川 秀城 | 伊藤 寛逸 | 内藤佳代子 |
| 篠原 頼子 | 豊川 哲夫 | 野中 純子 |
| 三井 正 | 森田 壽 | 池田 浄江 |
| 福田 聖子 | 植村 武次 | 塩田 さち |
| 秋山 登 | 田代 芳和 | 塩澤よしみ |
| 深沢 江子 | 勝野 令晴 | 伊藤 真咲 |
| 伊東 美代 | 小林 正直 | 塩島 美砂 |
| 山田 秀戈 | 読み聞かせボランティアサークル | |
| 末永 裕作 | 「ぴっかり」 | |

※各敬称略、順不同

電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付金 について

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して、1世帯当たり5万円を支給します。

支給対象世帯

(1) 住民税非課税世帯
基準日（令和4年9月30日）において、昭和町に住民登録があり、世帯全員の令和4年度分の住民税が非課税である世帯

(2) 家計急変世帯

令和4年1月から令和4年12月までの間に予期せず家計が急変し、同一の世帯に属する者全員が令和4年度分の住民税が非課税である世帯と同様の事情にあると認められる世帯

※(1)(2)ともに令和4年度分の住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯（親（課税）に

扶養されている大学生（非課税）の単身世帯や、子（課税）に扶養されている両親の世帯（非課税）は対象となりません。

支給額

1世帯当たり5万円

手続方法等

(1) 住民税非課税世帯

対象となりうる世帯の世帯主の方宛てに「支給要件確認書」を郵送します。内容を確認し、必要事項を記入の上、返送してください。

※返送期限：令和5年1月31日

(2) 家計急変世帯

必要書類（給与明細などの収入がわかる書類）を添付の上、申請していただく必要があります。

(1)の「支給要件確認書」が送付される世帯は申請できません。

※申請期限：令和5年1月31日

(土日・祝日・年末年始は除く)

問い合わせ 福祉介護課 長寿社会係

(☎) 275・8784

山梨県からの お知らせ

電子版かかりつけ連携手帳電子決済 モデル推進事業の参加者募集について

山梨県では「重度心身障害者」の方の負担を減らす為、医療機関等の窓口での現金払いが不要となる新たな医療費助成金のモデル事業に取り組んでおります。

本事業にお申し込みいただき、電子版かかりつけ連携手帳と連携するスマートフォンでの電子決済アプリを使用することで、医療費を現金でお支払いする必要がなくなります。

対象者

・昭和町在住で重度心身障害者医療費助成制度の受給者かつ19歳以上（令和4年4月2日時点）
・助成金受給口座が山梨中央銀行である者

・高額療養費限度額適用認定証を交付されている者
・医療保険の種別が国民健康保険又は後期高齢者医療費制度の者

対象医療機関

・山梨県立中央病院
・山梨大学医学部附属病院

備考

・スマートフォン未所持の方でも申請いただければ県から貸与を受けることが可能です。（先着50名）

・事業に参加いただく場合、山梨県、医療機関、市町村及び一般社団法人かかりつけ連携手帳推進協議会が、モデル事業における電子決済処理の実施に当たり必要な範囲内で、個人情報を利用させていただきます。また、効果検証等を行うため、モデル事業期間を含む過去の医療費等について昭和町経由で山梨県へ提供していただくこととなります。なお、収集した個人情報取扱については、個人情報の保護に関する法律及び山梨県個人情報保護条例の規定に基づき、モデル事業の遂行に必要な範囲内で利用し、目的外の利用はしません。

申し込み方法

左記担当までご連絡ください。

申し込み・問い合わせ

山梨県障害福祉課 企画推進担当
(☎) 223・1460

山梨県心身障害者 自動車燃料費助成金の請求手続きについて

山梨県中北保健福祉事務所では令和4年分の助成金(1月～12月分)の請求を次により受け付けます。

◎受付期間内に手続きをしない場合、助成金の支払いは一切できません。

助成対象者

県内に居住し、自動車税・軽自動車税(2輪のものを除く)の減免を受けている方、又は令和4年度から減免を受けることができる方であって、身体障害者手帳総合等級1級・2級、療育手帳Aか、戦傷病者手帳特別・第1・第2項症に該当する方、又は当該障害者と生計を一にしている方が対象になります。
なお、減免の対象となる車が県外ナンバーの場合は、助成対象外となります。

請求方法及び受付期間

① 郵送

受付期間…令和4年12月1日～令和5年1月31日まで ※消印有効

郵送先…〒407-0024 韮崎市本町4丁目2-4 中北保健福祉事務所 福祉課 宛

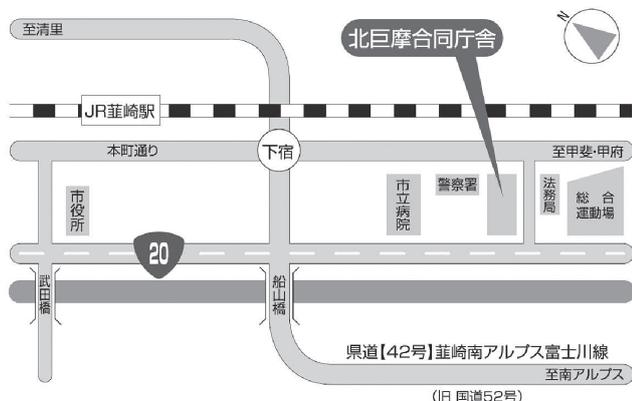
◎新型コロナウイルス感染防止のため、郵送受付も行いますので活用ください。

② 来所(予約必須)

12月1日から予約受付しますので下記受付日程表から日を選び、できる限り12月中に早めの予約をお願いします。

予約先…中北保健福祉事務所 福祉課 (☎0551-23-3443)

※新型コロナウイルス感染防止のため1日の受付人数に上限があります。



受付日程表 <午前・午後を選択>

受付日程表 <午前・午後を選択>	
令和4年12月	21日(水)・22日(木)・23日(金) 26日(月)・27日(火)
令和5年1月	4日(水)・5日(木)・6日(金) 10日(火)・12日(木)・13日(金) 17日(火)・18日(水)・20日(金) 23日(月)・25日(水)・26日(木) 30日(月)・31日(火)
令和5年2月	1日(水)・7日(火)・9日(木) 10日(金)

※午前のみ受付…1月6日

※午後のみ受付…1月12・17日、2月7・10日

必要書類

書類等	来所する場合	郵送する場合
① 山梨県身体障害者自動車燃料費助成金請求書(様式あり)	原本持参	原本郵送
② 支払証明書又は購入量計算書※	原本持参 ※購入量計算書の場合は領収書等も持参	原本郵送 ※購入量計算書の場合は領収書等も郵送
③ 身体障害者、療養、戦傷病手帳	原本持参	全てのページ写しを郵送
④ 普通又は軽自動車の車検証	原本持参	写しを郵送
⑤ 印鑑	持参	
⑥ 請求書に記載した口座の預金通帳	原本持参	写しを郵送。(銀行名、支店名、口座番号、口座名義のわかるページ)

★令和4年中に車の乗り換えをした場合等、上記以外の書類が必要となります。

◎詳細は当事務所ホームページでの確認、又は下記まで問い合わせ願います。

問い合わせ

中北保健福祉事務所 福祉課 ☎0551-23-3443

韮崎市本町4-2-4

<http://www.pref.yamanashi.jp/ch-hokenf/index.html>

受章おめでとぅーづいませす

瑞宝中綬章 教育研究功労

理学博士 隆泉寺住職第26世

すずき しょうほう

鈴木章方氏 (81歳・上河東二区)



鈴木氏は、山梨大学教授として国の天然記念物に指定されている山中のハリモミ純林(山中湖村山中)の研究に長年取り組まれてこられました。採取したハリモミの種の発芽に世界で初めて成功するなど、環境保護研究の発展に貢献されました。

旭日双光章 薬事功労

株式会社ミヤウチ代表

みやうち ひろとも

宮内啓友氏 (71歳・西条二区)



宮内氏は、昭和57年から歯科器材総合商社の代表を務めるとともに、日本歯科用品商協同組合連合会長など数々の歯科口腔関係団体の役員を務められました。また、健康寿命延伸のための口腔ケアの重要性を訴え活動されるなど、歯科医療業界の発展に貢献されました。

山梨県スポーツ協会表彰を受賞

永年にわたり各分野で活躍し、その努力と功績を称えられ表彰を受けられた皆さんをご紹介します。



佐野 光人氏 (中央)

令和4年度の山梨県スポーツ協会体育功労者の表彰式が、9月25日に小瀬スポーツ公園武道館で行われました。本町からは、佐野光人氏をはじめ2名が、県内、地域でのスポーツ発展に寄与された功績をたたえられ表彰されました。

佐野光人氏(上河東二区)は、本町スポーツ推進委員協議会委員を25年間、副会長を17年間という長きにわたり務め、各種大会の運営に携わり、町のスポーツ振興、生涯スポーツ普及に貢献されました。

花形正善氏(西条一区)は、県グラウンド・ゴルフ協会役員として事業運営に尽力され、本町グラウンド・ゴルフ協会会長としても競技を通じたスポーツ振興に貢献されました。



花形 正善氏

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、中止となる場合があります。事前にお問い合わせください。

相談日

▶町長と語らいのとき
●お問い合わせください。
(総務課 ☎275-8153)

▶行政相談(※)
日時：12月21日(水)
午後1時～3時
場所：役場別棟2階 会議室(南)
(企画財政課 ☎275-8154)

▶教育相談(※)*正午～午後1時を除く
日時：祝日を除く火・水・木の
午前9時～午後4時*
場所：中央公民館2階 相談室
(町青少年育成カウンセラー
☎275-6951)

▶心配ごと相談
日時：12月14日(水)
午後1時30分～3時30分
場所：社会福祉協議会で案内
*あらかじめご連絡ください。
(昭和町社会福祉協議会
☎267-6774)

▶結婚相談
●お問い合わせください。
(昭和町結婚相談所
☎275-1881)

▶障がい者相談支援センター
「穂のか」出張相談
日時：12月9日(金)・23日(金)
午前9時～正午
場所：総合会館1階
(福祉介護課 ☎275-8784)

※印の相談は事前連絡不要です。直接会場にお越しください。

お知らせ

▶ボカシづくり会
日時：12月20日(火)
午後1時～
場所：総合会館裏
(環境経済課 ☎275-8355)

ご意見

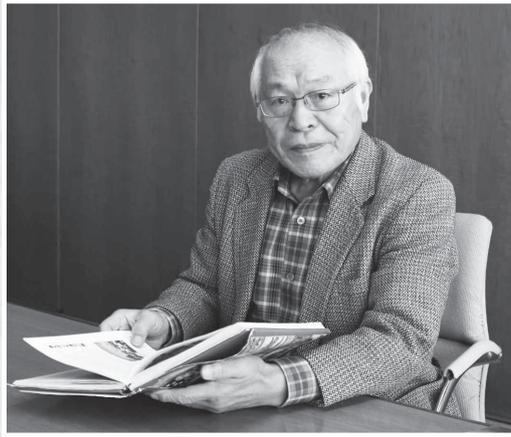
▶町へのご意見箱(ひとりの声)
ご意見など、町政についてお気付きのことをお寄せください。

○ホームページ
<https://www.town.showa.yamanashi.jp/site/chocho/5151.html>



○郵送
〒409-3880 昭和町押越542-2
昭和町役場 総務課 宛

～かがやく昭和の人～



山梨県考古学協会名誉会長 / 昭和町文化財審議会会長

たしろ たかし
田代 孝 さん (79歳・紙漉阿原区)

ひとつの石、一片の土器に 先人の足跡をみる

東 京都出身の田代さんは、多摩川沿いの貝塚や古墳が多い地域で子ども時代を過ごされました。歴史に囲まれるなかで自然と興味を惹かれるようになり、大学では古代史を学ばれました。現在では昭和町文化財審議会会長をはじめ、山梨県考古学協会名誉会長、山梨郷土研究会常任理事などを務められています。また、昭和町教育委員会主催の歴史講座でも講師を務められるなど、地域の歴史の魅力を伝えるため精力的に活動されています。

紙 漉阿原区在住の田代さんは、経塚の研究をライフワークとする歴史研究家です。経塚とは、仏教の経典を紙や石に書き写して地中に埋納するもので、10世紀後半(平安時代)から近世まで千年にわたり造営されてきました。県立高校教諭を14年勤めた後、

県の文化財専門職員として数々の遺跡発掘調査に携わってきた田代さんは、一の森経塚(甲府市上積翠寺町)の学術調査を機に、経塚を自らの研究テーマに決めたそうです。経塚は後世に経典を伝える目的や、一族繁栄や死者の供養を願うために造られたといわれています。

それぞれの時代、経塚に人々が込めた思いに迫るために、民俗事例にも研究の目を向けてきました。「ただ事実を明らかにするのではなく、そこに生きた人々の文化や思いに触れることで地域への愛着が増す。それが郷土研究の魅力です」と、少年のような笑顔で語られました。

公共工事等入札結果(令和4年度 第2四半期)

問い合わせ 総務課 法制係 (☎ 275 - 8153)

契約番号	入札日	工事名 (業務名)	工事場所	落札業者	予定価格	工期
				落札率	落札額	
39		町道267号線歩道新設工事	築地新居	昭和建設工業(株)	6,790,000円	8/1 ~ 10/28
				97.202%	6,600,000円	
40	7月28日	町道3号線側溝新設工事(外1路線)	押越 清水新居	(株)望	7,310,000円	8/1 ~ 1/21
				97.401%	7,120,000円	
41		昭和町公共下水道管渠布設工事(4-5工区)	河東中島	三島工業(株)	18,630,000円	8/1 ~ 12/16
				97.531%	18,170,000円	
42	8月23日	町道512号線側溝新設工事(外1路線)	飯喰 築地新居	(株)旭建設	8,690,000円	8/25 ~ 12/16
				97.814%	8,500,000円	

※予定価格、落札額はいずれも税抜

まちのわだい



町内の「地域情報」を紹介するコーナーです。あなたの身近な話題、お待ちしております♪
(企画財政課 広報担当 ☎275-8154 kikaku@town.yamanashi-showa.lg.jp)

実りの秋 満喫

10月27日(木)、まちづくり自主学習グループ「人と環境すっきりしょうわ」との稲刈りが、常永小学校と第二上河東保育園で行われました。6月に子どもたちがお田植えた酒米「山田錦」^{やまだにしき}で、大きく穂を実らせた稲に驚きながらも楽しそうに稲を刈り取っていました。初めて握る鎌に戸惑いつつも、コツをつかむとザッ、ザッ!と子気味良い音を響かせていました。収穫したお米からは甘酒が作られ、子どもたちに贈られます。



また、11月には第二上河東保育園の園児との芋掘りと焼き芋づくりが行われました。園の近くの畑からは、手のひらサイズから人の頭ほどもある大きさのサツマイモがたくさん収穫されました。掘った芋はみんなで焚火を囲んで焼き芋にしました。じっくりと焼き上げたサツマイモはほんのり甘く、秋の味覚を満喫した子どもたちでした。



第32回昭和町グラウンド・ゴルフ選手権大会

10月25日(火)、「第32回昭和町グラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。結果は次のとおりです。

<男子(敬称略)>

第1位	岩村 通(上河東)
第2位	坂田 文一(西条新田)
第3位	樋口 武仁(河西)

<女子(敬称略)>

第1位	北爪 房子(西条新田)
第2位	大場 直美(河西)
第3位	清水 加代子(河西)





アルゼンチンタンゴの世界

10～11月、町内の小中学校で室内楽コンサートが開催されました。久方ぶりの開催となった演奏会には、バンドネオンという珍しい楽器が登場。その情感たっぷりの音色と特徴的なスタッカートのリズムでアルゼンチンタンゴの世界を堪能しました。演奏の合間には、楽器や曲などの解説も楽しみました。世界で活躍する奏者たちの音色に、会場はすっかり魅了されていました。



バンドネオン (bandoneon)
ドイツの蛇腹楽器。その演奏の難しさから「悪魔の楽器」とも呼ばれる。教会でパイプオルガンの代用として使われることもあった。

親子ふるさと探検

11月5日(土)、押原小学校で親子ふるさと探検が行われ、児童と保護者らが押原地区の史跡等を巡りました。学校が作成した探検ガイドには27カ所が記され、好きな順路で進みました。当日は秋晴れの散策日和。秋色に染まる町内を楽しそうに歩く親子の姿が見られました。

身近にありながらも初めて知るふるさととの歴史に触れ、ふるさとへの愛着が増した時間となったようです。



親子で見て触れて歩いて、語りました

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う 子育て世帯への支援事業のお知らせ

現在、不安定な世界情勢や気候変動などから、光熱水費や食料品価格等の物価が高騰しています。その影響を受けている子育て世帯への経済的な支援と、町の未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援するために、町では0～18歳(高校3年生)のお子さんを対象に、『昭和町“3活”プレミアム付商品券』を一人あたり2冊(2万円分)配布します。

対象となるお子さんのいる保護者の皆さまに『引換券』を送付しましたので、引換時期・引換場所など、引換券の記載事項を確認の上、お受け取りください。

問い合わせ 総務課 (☎ 275-8153)

昭和町“3活”プレミアム付商品券



引換期間：令和4年12月11日(日)まで
午前10時～午後8時まで

引換場所：イオンモール甲府昭和 1階
インフォメーションカウンター